

授業科目名	学校経営論演習
科目番号	CB24032
単位数	1.0 単位
標準履修年次	3 年次
時間割	春AB金3
担当教員	濱田 博文
授業概要	学校をよりよくしていくということはどういうことか?よりよい学校を創造するうえで「組織」「経営」という概念で括られる諸条件はどのような機能や意味をもつのか?そしてどのようにあるべきであり、実際にはどのようにありうるのか?—これらの問いを中心に据えて、文献読解、受講者自身の調査と発表、討議、そして学校訪問調査などを織り交ぜながら進めていく。
備考	対面
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学における総合的思考力 教育学的実践力
授業の到達目標（学修成果）	(1) 学校組織の特徴について説明することができる。 (2) 学校現場で起きている課題状況を組織・経営的視点をもって分析することができる。 (3) 学校改善の過程を組織・経営的視点をもって分析することができる。
授業計画	学校をよりよくしていくということはどういうことか?よりよい学校を創造するうえで「組織」「経営」という概念で括られる諸条件はどのような機能や意味をもつのか?そしてどのようにあるべきであり、実際にはどのようにありうるのか?—これらの問いを中心に据えて、文献読解、受講者自身の調査と発表、討議などを織り交ぜながら進めていく。 第1回 インTRODクシヨン:学校改善の意味 第2回 現代教育改革と学校改善 第3回 学校組織の特徴 第4回 学校の組織文化 第5回 学校改善過程の事例分析(1) 第6回 学校改善過程の事例分析(2) 第7回 学校改善過程の事例分析(3) 第8回 学校改善過程の事例分析(4) 第9回 学校改善過程の事例分析(5) 第10回 議論の総括
成績評価方法	発表内容及び討議への参加状況に基づいて総合的に評価する。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	討議(100%) 学校改善に関する理論と実践に関係する文献を読むこと。
教材・参考文献・配付資料等	共通テキストとして下記を用いる。他の参考文献は必要に応じて適宜紹介する。 1. 『学校を変える新しい力』(小学館、2012年)
オフィスアワー等（連絡先含む）	木曜日 16:00~17:00(来室前にメールで連絡ください。)
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	基礎的な知識を蓄えるとともに、教育学的視点をもって発言できるようになってほしい。受講生自身による発表と討議を中心とする授業なので、欠席する場合は事前に必ず担当教員に連絡すること。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー	

(TF) ・ティーチング アシスタント (TA)	
キーワード	学校組織, 学校経営, 学校改善, 学校の組織文化